

2025年9月25日

～DXにより貿易業務の効率化を後押し～

貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz®」とのデータ連携開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、本日より、株式会社トレードワルツ（社長：佐藤 高廣）が運営する貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz®」※とのAPI接続によるデータ連携を開始し、DXによって外航貨物海上保険におけるお客さまの業務効率化を支援する新サービスの提供を開始します。

※ トレードワルツ社 Webサイト (<https://www.tradewaltz.com/>)

1. 背景

外航貨物海上保険の証券は、国内外を流通する貿易書類の一つとして発行の迅速性・正確性が求められています。当社は外航貨物海上保険専用システム「eー貨物保険サービス」（以下「eー貨物」）のWeb申込手続きおよび保険証券類発行サービスの提供を通じて、これらのニーズに応えてきました。一方、貿易業務の過程においてはインボイス（商業送り状）等から保険申込手続きに必要な情報を転記する必要があるなど、手続きのデジタル化や業務効率化の推進が課題となっています。そのような中、当社は、TradeWaltz®とeー貨物のデータ連携により、貿易業務のデジタル化・効率化に貢献していきます。

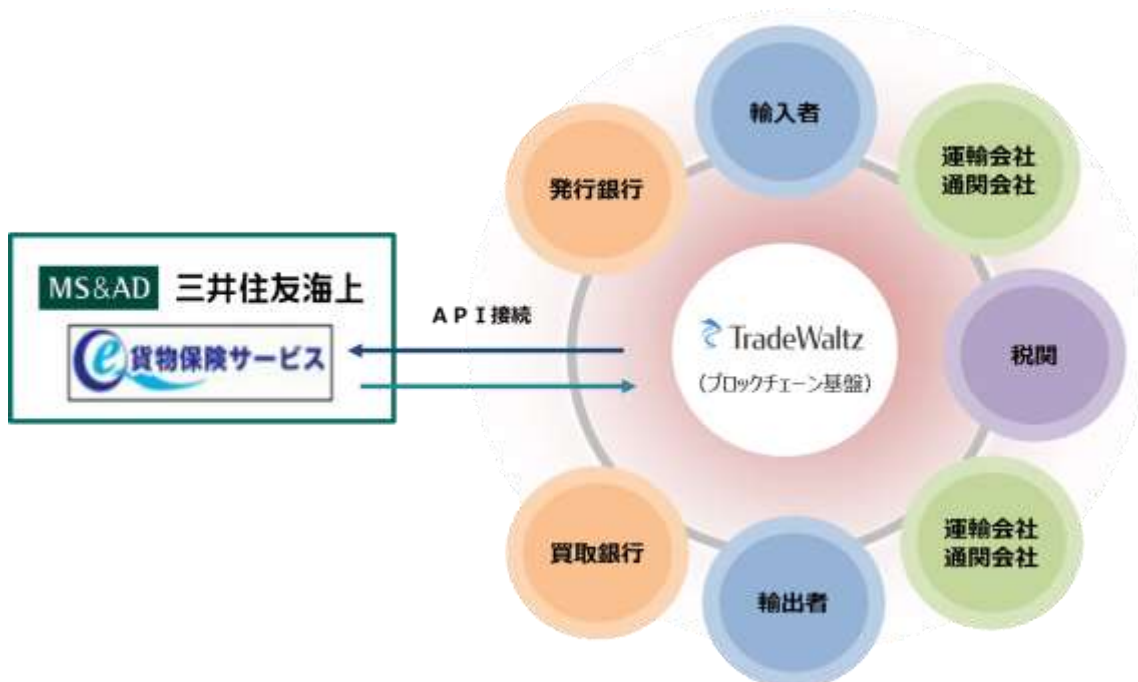
2. 新サービスの概要

（1）TradeWaltz®を介した保険申込手続き

TradeWaltz®では、輸出入者・銀行・運輸会社・通関会社・税関等の貿易関連データ共有が可能です。保険申込手続き時に本データを活用することで、従来発生していた転記作業が不要となり、業務効率化と記入ミスの防止を実現します。また、TradeWaltz®を通じて、関係者間で手続き状況を共有・可視化することで、手続き漏れの防止等が期待できます。

（2）TradeWaltz®へのデータ提供

当社から TradeWaltz®に外航貨物海上保険の保険証券および保険料情報をデジタルデータとして提供します。TradeWaltz®から各種データを取り出すことが可能となり、関係者間の情報連携など、業務効率化に向けた活用が期待できます。



＜ご参考＞株式会社トレードワルツの会社概要

本 社 所 在 地	東京都港区三田三丁目 5 番 2 7 号 住友不動産東京三田サウスタワー 1 0 階
設 立	2 0 2 0 年 4 月 1 日
代 表 者	代表取締役 執行役員社長 C E O 佐藤 高廣
事 業 内 容	貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz®」を S a a S として提供、運営
U R L	https://www.tradewaltz.com/

以 上